



# Cheer the Future ~おいしさと楽しさで、未来を元気に~

## アサヒグループジャパン株式会社

住所：〒130-8602 東京都墨田区吾妻橋1-23-1  
 電話番号：0570-00-5112 担当：稲垣 守彦  
 主要業務：アサヒグループホールディングス株式会社の日本国内  
 事業酒類・清涼飲料・食品等製造販売等)の事業管理  
 (ホームページ：https://www.asahigroup-japan.co.jp/)

### 目指すゴール



#### ●サステナビリティ基本方針

アサヒグループの商品やサービスは、自然の恵みを使って、期待を超えるおいしさの実現を目指しています。その大切な自然の恵みを後世につないでいくために、限りある自然を守ります。

※主要な事業会社（アサヒビール、アサヒ飲料、アサヒグループ食品）

アサヒグループは、自社の商品・サービスを通じて、人々の楽しい生活文化の創造を目指しています。

よりよい生活文化が継承されていくために、持続可能な社会を形成します。

#### ●サステナビリティビジョン

私たちは基本方針に則り、経営戦略に「環境」「人」「コミュニティ」「健康」「責任ある飲酒」を組み込み、事業を展開する全ての地域でよりよい未来に向けた価値を創造していきます。この取組みを通じて国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献できるよう、私たちは挑戦と革新を続けます。



#### サステナブルプロダクツの製作・活用

- 廃棄される間伐材等を加工したオリジナルタンブラー・マイボトルの活用推進
- タンブラーを活用した環境啓発（出前授業等）
- ピアフェス等イベントでのポリカップ廃棄削減に向けた取組み



#### UPCYCLE BEER

- やむなく廃棄される地域産物の残渣等で作る「サステナブル・クラフトビール」
- 地域のフードロス削減と、産業の活性化への貢献



#### 環境啓発活動

- PETボトルキャップの回収・加工・アップサイクルの工程を体感
- 森のタンブラーワークショップ
- 森のタンブラーお絵描き教室
- 麦わらストローづくり

●アサヒグループのリソースを活用した多様な活動を通じて、地域固有の社会課題の解決に向け取り組んでいます。

## SDGsの取組み紹介

### アサヒグループ ジャパン

#### 【日本国内の取組を一元化】

- 環境：気候変動への対応・プラスチック問題への対応
- 人と人のつながりの創出による持続可能なコミュニティの実現
- アルコール関連問題の解決

### アサヒビール AB

#### 【酒類事業】

- 責任ある飲酒の取組み
- 再生可能エネルギー活用
- 持続可能な資源活用



### アサヒ飲料 ASD

#### 【飲料事業】

- 容器包装プラスチック削減
- 機能付自動販売機の展開
- PETボトルの水平リサイクル



### アサヒグループ食品 AGS

#### 【食品事業】

- 「心とからだの健やかさ」の実現に貢献する商品・サービスの提供



### アサヒユウアス AYU

#### 【サステナビリティ事業】

- サステナブル商品の企画・製造・販売
- サステナブルイベント・事業のコーディネート

